



AppleとIBMで エンタープライズ・モバイルの 新しい世界を切り拓く

日本アイ・ビー・エム株式会社
専務執行役員
グローバル・ビジネス・サービス事業
サービス事業統括担当

山口 明夫

「企業の変革を支援したい」という共通の志

IBMは近年、「IBM MobileFirst」のコンセプトの元、モバイルを起点とするビジネスの変革と創出を目指す企業をご支援してきました。そうした中で2014年7月、IBMとAppleがエンタープライズ向けモバイル・アプリケーション分野で提携を発表したことは、とても重要な意味をもっています。

Appleは、常にコンシューマー分野をイノベティブにリードし、ユーザーにさまざまな新しいアイデアを提案してきました。Appleが提供するデバイスのデザイン性、ユーザー・インターフェース、アプリケーションは、“個人の生活を大きく変革”しました。一方、私たちIBMは、さまざまなソリューションやサービスを通じて、多種多様な“企業のイノベーション”をご支援してきました。

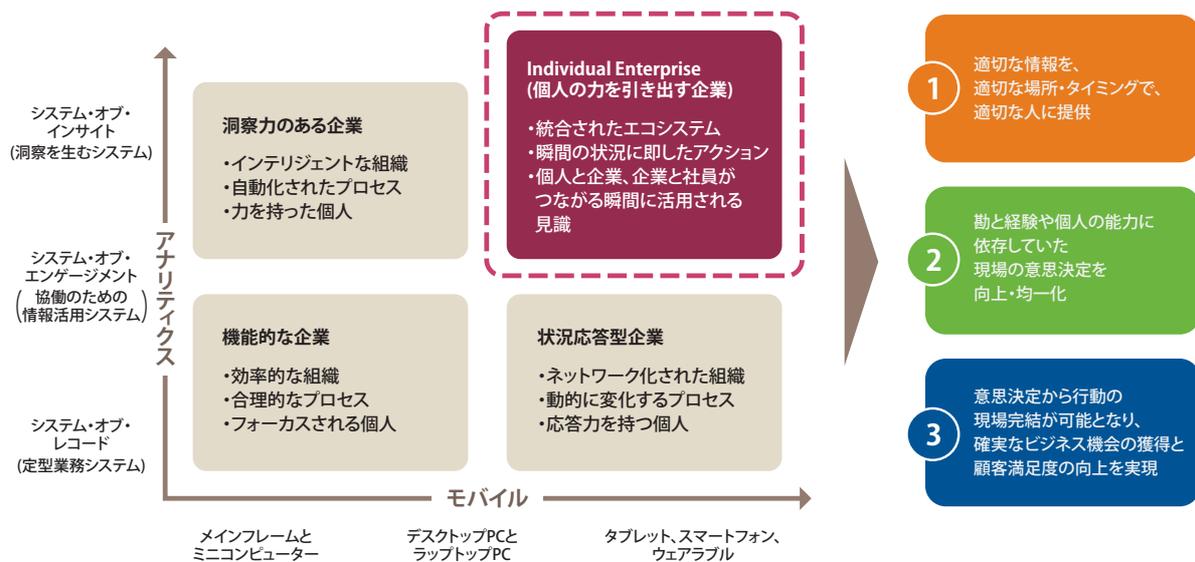
今回のこの2社の提携には、「企業の変革を支援したい」という共通の志があります。Appleは、単に製品を提供するのではなく、もっと根本的な部分で企業や社会をよりよく変えていこうという

思いを持っています。これはIBMもまったく同様で、だからこそ今回の提携はIBMにとって大変意義深いのです。

この提携を聞いたとき、私自身たいへん興奮しました。世の中がモバイルに大きくシフトしていく中で、個人の生活を変えたAppleとともにエンタープライズ・モバイル領域を推進することで、企業だけでなく社会はよりよい形に変わっていくでしょう。そうした未来図を毎日想像し、考えることが、いま私自身の大きな愉しみになっています。

総合的なモバイル・ソリューションを提供

これから企業がモバイルを活用する上で重要なのは、企業のさまざまな業務システムや基幹システムのデータをモバイルからインタラクティブに活用できるようにすることです。そのときに、あらゆる業界業種向けの業務・基幹システムを構築・開発してきたIBMの豊富な経験と実績を生かし、コンサルティング領域から、導入支援サービス、



アプリケーション開発、セキュアな運用、保守サービスにいたるまで、トータルに支援を行えることがIBMの強みです。

iOSに関しては、以下のようなソリューションを提供しています。モバイル導入を構想からアプリケーション開発、保守にわたるまで支援する「IBM MobileFirst for iOS Solutions」では、AppleとIBMが共同で開発した業界特化のiOSネイティブ・アプリケーションであるIBM MobileFirst for iOS Appsを提供します。IBMでは、より複雑なご要望をお持ちのお客様向けには、アプリケーションをスクラッチで開発する支援サービスも提供可能です。また、千葉市幕張にはモバイルに対応したテストセンターを新設しました。ここでは、保守に課題を抱えるお客様向けに、あらゆる状況を想定したテストの請負サービスを提供します。

「IBM MobileFirst for iOS Software Services」は、既存システムとモバイルをシームレスに融合して企業に新たな価値をもたらす、あるいは業種を超えた企業同士を接続するサービスを提供するとともに、セキュアで効率的な管理を実現します。

さらに、SIMフリーのiOS端末の供給、アクティベーションや管理サービスを提供する「Supply, Activate and Manage」、24時間365日のサポート体制で業務の継続を支援する「AppleCare for Enterprise」など、安心してご利用いただけるソリューションやサービスをご用意しています。

モバイルで実現する「個人を力を引き出す企業」

Appleとの提携による次世代のモバイル・アプリケーションへの取り組みは、すでに世界中の企業と共に開始されています。例えば、航空会社との取り組みでは、客室乗務員が飛行中の機内で乗客の乗り継ぎ便変更を行うサービスに利用したり、パイロットが次のフライトに必要な燃料補給プランを検討する際に利用するモバイル・アプリケーションが開発されています。ほかにも、銀行・金融機関、保険業、小売業、行政機関向けのビジネス・アプリケーションがリリースされています。

同様に日本においても、さまざまなアイデアをお客様と一緒に考えながらMobileFirstを展開しています。例えば日本航空では、Apple Watchを利用して、乗客に搭乗時間や搭乗口を知らせるなど有益な情報を提供するアプリを開発しました。

このようにモバイルは、ビジネスを根本から変える可能性があります。その時に重要なのが、アナリティクスです。IBMでは、モバイルとアナリティクスを組み合わせた相乗効果によって真の「個人を力」を引き出す、「Individual Enterprise」(個人を力を引き出す企業)を掲げ、現場にしながら適切な情報にアクセスし、その情報による意思決定に基づいてすぐに行動するというワークスタイルを提案しています。

モバイルによって実現される「個人を力を引き出す企業」こそ、既存の業種業界を超えた新しい企業の変革を実現できるものだと確信しています。